

平成28年度 第Ⅱ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 指導薬剤師として経験が浅く、今回担当させて頂いた学生さんで2人目でしたが、こちらが説明しきれなかったようなことも自身で要所をしっかりと習得されていて助かりました。けれどもその分、自分自身の未熟さにより今回の学生さんにとって物足りなかったのではという不安も残りました。学生さんのレポートもポイントがまとめられていたので、レポートを通じて学生さんの視点を知ることが出来て勉強になりました。
- 実習当初はどういう風に行っていけば手探りで大変でしたが、実習生もとても真面目でやりがいもありました。
- 今回の実習生は、病院実習でかなり精神的なダメージを受けていたらしく（自分は薬剤師に向いていないのではないかと思うまで）初めの一週間はそのトラウマでかなり弱気になっていました。しかし、メンタル面での対応を強化していった結果、調剤、投薬共に今までの実習生の中でも1, 2位をあらそうくらい上手にこなせるようになりとても良かった。
- チェーン調剤薬局傘下になり初めての学生実習の受入だったが、会社の資料が豊富にあり、充実した内容にて指導することができた。学生も真面目で積極的に実習実践出来たと思う。
- 今回が2度目の受入になりますが、前回同様に「実習を受けて良かった」と感じます。具体的には、教える立場にあるには自分も理解していなければならず、再度自分の知識の確認作業を行うことができました。通常の業務が滞ることもあり大変ですが、それ以上に受けて良かったと思います。
- 初めての学生受入でとても緊張していましたが、始めてみると早かった11週間でした。学生ともコミュニケーションがとれてよい実習ができた様に思います。
- 今回、基幹薬局として実習を無事終了することができましたが、振り返るとあすなろ甲府薬局の協力、集合研修の先生方にも大変お世話になりました、感謝しています。
緊張しやすい学生で大学の担当教員も心配していましたが、本人の着実な学びで大きな成長を遂げたように思います。事務職員も一緒に実習に取り組み、薬剤師もみなで「共育」と楽しく11週間を過ごしました。終わりが近くなると寂しい気持ちになるくらいでした。
今回も介護審査会の見学実習をしました。介護保健に関連する事項、介護保険に出てくる疾患名、また介護の手間の違いなどワークシートを準備して対応し実習としての記録になるよう配慮しました。医師、歯科医師、保健師、介護士考えを知る機会にもなりました。
昨年作成したワークシートとポートフォリオ、また日経BP社の実習生ノートを使用し充実した実習を展開できたかと考えています。
今回はとくに地域活動が実習期に集中し積極的な参加があり、甲府市薬剤師会の多くの先生方から声をかけていただきました。
- あっという間の2か月半だった。学生の実家が南巨摩郡ということでグループ内薬局（協力薬局として）での実習を行いました。神経内科、消化器科、整形外科、皮膚科、ペイン漢方科、在宅など色々な処方を見て解析、調剤、服薬指導、薬歴入力、在庫管理など実践出来良かった。一方、ルーティン業務に流され、忙しく、実践主体の実習となり知識の部分での座学が足りなくてこれで良かったのかと反省もあります。
- 初めて薬学生を受入れたので最初は手探りの状況だったが、指導マニュアルを参考にしな

がらなんとか11週間の実習を終える事ができた。薬学実習生を受入れて薬剤師として初心に帰る事ができたと感じる。また、改めて学び直した事や新しい知見、気付かされた点もあったのでとても有意義だった。

② 問題点と今後の課題

- 今回も1期で病院実習を終えた学生さんでしたが前回同様、学生さんから概ね内容を伺うことは出来ましたが、病院側でこういった点に注意して指導を行ったかなどの申し送りがあると助かると思いました。
- 実習生を受け持つのは初めてだったので手順がいまいち分からなくて戸惑う部分はありました。
- 病院実習での出来事が初めの大学との話で出なかった。本人との会話の中で知ったことなので初めからわかっていれば良かった。病院実習でもこのことが問題にならなかったのか疑問に思う。
- 仕事が忙しく準備等も充分という事で突入した訳でなく若干心配だったが、会社の資料が充実していたので、実践しながら実習を進めた。実習生からの感想もあったが投薬窓口における服薬指導等、患者と接する時期が遅すぎた様に思う。
- 今回協力薬局に数日間お願いしましたが、それでも座学に近い項目（薬局製剤の調整）がありました。
- 薬剤師が休みの時にかなり働いてもらった。時間のある時の課題の設定のしかた。
- 木曜午後定休をあすなろ甲府薬局にて、大型調剤薬局での業務経験を目標に当薬局規模との比較もできたとと思います。
集合研修ではポートフォリオにて、実習生の学び・感想など評価も含め報告いただいた先生方もおり大変充実している内容がわかり助かりました。また指導薬剤師からの温かい言葉は学生の宝でもあると思っています。きっと苦しいとき思い出し励まされるとと思います。
大学の先生もメール・訪問もしていただき、特に問題点はなかったように思います。
課題：集合研修において、知らない・わからない学生にまずやってみてとして、厳しい評価を一部いただきました。学生に先ずは指導者がやってみせる、そして学生が真似をして自分もやってみる。これが実務実習だと考えています。このときの件について、学生はその時は明確に言いませんでしたが、かなり後になり別の学生も同じような話だったと聞いています。学生を試すような指導はいかがなものかと思いました。
- 「バランスの良い、学生の満足のいく実習とは何か」をもっと探り実践する。指導薬剤師の養成と協力薬局の要請。
- OTCの販売や服薬指導等のロールプレイが難しかった。薬局製剤や学校薬剤師の項目が手薄になってしまった。

③問題点・課題の改善点

- 実習先の病院とも連携がとれたら理想だと思います。
- 自分の薬局ではこういう感じで実習を進めているなど、既に経験されている薬局の意見、資料、使用している参考書など、教えて頂けたらもっとスムーズに行うことができたかなと思います。

- 前回での実習先での情報もできれば欲しい。今回は学生と指導薬剤師の相性の問題だったのかもしれないが。
- 現在の実務実習時期が病院・薬局共に同時期に行われているので、各期一回位、薬剤師会主催にて行政の薬剤師業務等の話を聴く機会等を企画して頂けたらと思います。
- 協力薬局にお願いしていた学薬ですが、ノロ流行の為、実際の現場に行く機会は残念ですがなく終了しました。学校への訪問のタイミングと合わない時は座学に終わってしまうので、県薬で行う学薬の項目をDVDなどでまとめてくださると助かります。
- ネットでの報告と文書の報告とあって分かりにくかった。漢方、OTCなどの研修は甲府市薬剤師会と一緒にさせていただき助かりました。
- 指導薬剤師の指導について再度学習する機会を設けていただきたい。
- 地域薬剤師会内で連携を取り色々な薬局を見てもらうカリキュラムにする。協力薬局の活用。
- 薬局製剤等の勉強会などあるとうれしい。

④協力薬局の感想・問題点と改善策

- 協力薬局同様、漢方や薬局製剤など当薬局では取り扱いがないものに関して学生さんにご指導、経験させていただき大変助かりました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
- 自分たちに出来ることがあれば、実習を振ってもらえればという意見を頂きとても助かりました。ずっと同じ薬局ではなく他の薬局で実習を行ってもらうと実習生にとっても良い刺激になると思います。
- 今回も受入れに消極的な薬局もあった。
- 当薬局には無菌調剤室があるので、他の調剤薬局にて実習に来ている学生に要望があれば、積極的に受入れて説明したいと思います。
- 自分では指導が難しい項目を学生に丁寧に指導して下さり大変助かりました。
- 笛吹市内と協力して薬局実習が出来ませんでした。地域薬剤師会の中で指導薬剤師の有無が分かりませんでした。今後は地域薬剤師会とも協力して学生実習ができると思いしました。
- あすなろ甲府薬局では実習内容も充実しており、内容・評価はシステムで確認できましたので問題なかったです。
県内の別の学生と一緒にすることもでき、二人でOTCへの住民対応なども試み楽しかったようです。
- 特徴的な診療科の処方、調剤、服薬指導などを経験することが出来良かったと思う。

実習生アンケート

長期実務実習 第Ⅱ期(平成28年9月5日～11月20日) 9施設9名

アンケート提出者 9名

病院実習 未:1 済:8

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
			5	4

未記入:

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
		1	3	5

未記入:

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
6	2	1

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた1	2	中程度 3	4	合っていた 5
		2	4	3

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入	その他
6	3		

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
			2	7

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
			4	5

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立つ 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
			1	8

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

〈あり〉 2名

・実際に投薬すると様々な質問があり、効能効果を知るだけでなく副作用などもプラスαで知っておかなければいけないと思った。

・服薬指導の際の患者への共感(実習(学校)では、おつらいですね)現場では使わない。

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

〈あり〉 3名

病院 ⇒ 薬局、ドラッグも

病院か企業 ⇒ 薬局

病院 ⇒ なやんでいる

〈なし〉 6名

病院 ⇒ 病院

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

・他の薬局、研修先に伺う際の持ち物が分からなくて困ることがあった。何度か勉強会に参加してみたかったが難しかった。他の薬局・研修先など様々な現場で活躍する薬剤師さん他職種の方々とお話する機会があったので良かった。他店での実習もあれば調剤や服薬指導などに関しても様々なお話も聞けたのかなと思った。

・約2.5ヵ月薬剤師の皆さんと事務の皆さんがとても優しく色々なことを教えてくれました。学校では決して学ぶことのできない技術や知識を習得することができました。これから薬剤師になる為に、一生懸命勉強して国家試験にのぞみたいと思います。

・現場で長期間薬剤師さん達と同じ業務に携わることで将来自分が働く際のイメージを具体的にもつことができました。本当にこの11週間でかけがえのない経験ができたと思います。

・実際の現場の薬剤師の先生方の働く姿を見て自分にとって足りないものや薬以外についても幅広い知識が必要であることが分かりとても充実した実習を行うことができました。

・実習開始より座学にて薬局調剤について学び、窓口業務を沢山させていただき、服薬指導が苦手だったが克服することができた。実践することの大切さを学ぶことができた。また、他の施設等で研修させていただき貴重な体験ができて良かった。

・様々な勉強会などに参加させてもらうことができて良かった。どこをどうすれば良いのか、具体的に教えてもらったため分かりやすかった。

・基幹薬局は神経内科の門前でしたが、他店舗へ研修に行かせてもらうことで胃腸科、皮膚科、整形外科、在宅、漢方薬についても学ぶことができた点が良かったです。

・ピッキングや服薬指導をさせていただく機会を多くいただいたので、学校の授業では学べない事を多く経験させていただきました。